

7月6日・第3回：『用具を操作する運動遊び』

あれれ手遊び

→♪おはながわらった

♪春が来た

・「た」の部分で手のポーズを入れ替える

① 「パー」と「チョキ」

② 「うさぎ」と「きつね」

POINT 子どもたちとやり取りをしながらやってみよう



上下横

→リーダーと同じポーズができれば、「やあやあやあ」と共感する



あたまかたひざポン！

① 「膝」の部分で「お腹」や「背中」に変えてみる

POINT 「おいど：おしり」「うめぼし：くるぶし」などを入れてみる



あれれ体遊び

♪海

① 手は横→下→横→下と繰り返す

② 足はパー→パー→グーと繰り返す

POINT 片方ずつできるようになったら手と足を合わせてやってみる



スタートストップ

- ① リーダーがトントントンと言っている間は走る
- ② ストップと言われたら止まる
- ③ 「ストップ」の部分は体の部位に変えても OK
→体の部位を言われたら、床にその部位をくっつけたり、近くにいる人とその部位をくっつけたりする



- ⑤ 4人組で手をつないで落とさないようにポンポン
- POINT 風船の数は自分たちで決める
- ⑥ 4人で落とさないように反対側まで運ぶ



新聞紙で遊ぼう

- ① 新聞紙リングを作ろう
→新聞紙を筒状に巻いて、端と端をガムテープで張り合わせて作る

POINT 「みんなだったらどうやって遊ぶ？」の言葉がけで、子どもたちの遊びの中からその内容をみんなで共有する（役割は遊びを引き出し・広げる）

風船で遊ぼう

- ① 2人組ではじきあう
→手で体を抑える



- ② 言われたところではじく（膝・肘・頭など）
→プレイリーダーから友だちへ
- ③ 言われたところではさむ
→体を地面にくっつける、そのまま反対側まで移動
リーダーは追いかける
- ④ スーパーボール入りの風船で②③をやってみる



② 大きいリングを作ろう

→新聞紙を2枚使い、①よりも大きいリングを作る

POINT 遊びを見つける時間を設定し、共有する（紹介する）→新しい遊びを発見するような働きかけをする

★人間輪投げが生まれました！



きゅうりの塩もみ

ペアをつくり、ひとりがうつ伏せに寝そべて、もうひとりがマッサージする

- ・「ごしごし」・・・きゅうりを洗う
- ・「もみもみ」・・・塩をもみこむ
- ・「包丁トントン」・・・包丁で切る
- ・「パクパク」・・・美味しくたべる

最後に「ごちそうさまでした」

